

標 題：

マルタ籍船に対する HSSC 導入

# NKテクニカル インフォメーション

No. : 363

Date : 平成 12 年 6 月 2 日

各位

今般、マルタ政府から弊会宛てにマルタ籍船への HSSC (検査と証書の調和システム)導入につき、次の指示がありました。

[マルタ政府指示]

1. 各認定された船級協会は HSSC 導入に関しては IMO Res. A. 883(21)の Annex 1 を適用すること。
2. 貨物船安全構造(Cargo Ship Safety Construction)検査の次回中間検査もしくは更新検査のうちいずれか早く行われる検査にあわせて HSSC を導入すること。
3. 各位が希望されるときは、2 の中間検査もしくは更新検査より早い時期に行われる年次検査で HSSC を導入することも可能。
4. HSSC 導入のための検査が行われる日の前 3 ヶ月以内にすでに SE 又は SR の更新検査が実施されている場合には、これらの検査は HSSC 導入の為の検査と見なすことができる。

従いまして、マルタ籍船舶をご所有する各位におかれましては、次回 SC 検査が更新検査、あるいは中間検査に該当する場合には必ず、また、年次検査にあたる場合にはご希望により、本船への所持が義務付けられている全ての HSSC 証書の発給のための検査申請を行って下さいようお願い致します。因みに今回の主管庁の指示に関連する HSSC 証書は次の通りです。

- (a) 国際満載喫水線(LL) 証書
- (b) 貨物船安全構造(SC)証書
- (c) 貨物船安全設備(SE)証書
- (d) 貨物船安全無線(SR)証書
- (e) 国際油汚染防止(IOPP)証書
- (f) ばら積みの有害液体物質運送のための国際汚染防止(NLS)証書
- (g) 国際液体化学薬品ばら積み適合(IBC)証書
- (h) 国際液化ガスばら積み適合(IGC)証書
- (i) 免除(Exemption)証書

[貨物船安全構造の更新検査時に HSSC を導入する場合]

- (a) HSSC 関連のすべての更新検査が完了し、その結果が良好と認められた時は、検査完了日から起算して 5 年間有効な HSSC 証書を発行します。
- (b) 新検査基準日前 3 ヶ月以内に SC 以外の更新検査が完了している場合は、当該更新検査は HSSC 導入のための検査とみなし、さらに追加の検査をすることなく新 SC 証書の有効期限まで有効な HSSC 証書を書き換え発行します。

# ClassNK

財団法人日本海事協会

東京都千代田区紀尾井町4番7号 千102-8567

このテクニカルインフォメーションは貴社のお役にたてればと思って情報を提供するものです。必要に応じて貴社のご判断、責任においてご利用下さい。  
疑問についてはいつでもご相談下さい。

[貨物船安全構造の年次検査時に HSSC を導入する場合]

- (a) 次の検査が完了し、その結果が良好と認められた時は、現有 SC 証書と同じ有効期限を持つ HSSC 証書を発行します。
- |       |                   |                                       |
|-------|-------------------|---------------------------------------|
| (i)   | Annual Survey     | LL, SC, IOPP, NLS, IBC Code, IGC Code |
| (ii)  | Periodical Survey | SR                                    |
| (iii) | Periodical Survey | SE                                    |
- (b) 上記(a) (iii)に関わらず、
- (i) HSSC を SC の **1st Anniversary Date** に導入する場合(Fig. 2),  
SE の Periodical Survey を Annual Survey に代えることができます。  
ただし、前回 SE の更新相当の検査が貨物船安全構造証書の新検査基準日前 15 ヶ月から 3 ヶ月前に完了している場合に限り、  
SE の Periodical Survey は新貨物船安全構造証書の次回若しくは次々回の検査基準日にあわせて実施しなければなりません、
- (ii) HSSC を SC の **2nd Anniversary Date** に導入する場合(Fig. 3),  
SE の Periodical Survey を Annual Survey に代えることができます。  
この場合、SE の Periodical Survey は新貨物船安全構造証書の次回の検査基準日にあわせて実施しなければなりません、
- (iii) HSSC を SC の **3rd Anniversary Date** に導入する場合(Fig. 4)  
SE の Periodical Survey を Annual Survey に代えることができます。  
ただし、前回 SE の更新相当の検査が貨物船安全構造証書の新検査基準日前 15 ヶ月から 3 ヶ月前に完了している場合に限り、
- (iv) HSSC を SC の **4th Anniversary Date** に導入する場合(Fig. 5)  
SE の Periodical Survey を Annual Survey に代えることができます。
- (c) 新検査基準日前 3 ヶ月以内に上記(a)又は(b)と同等の検査が完了している場合は、当該検査は HSSC 導入のための検査とみなし、さらに追加の検査をすることなく SC 証書の有効期限まで有効な当該 HSSC 証書を書き換え発行します。

[貨物船安全構造の中間検査時に HSSC を導入する場合]

- (a) HSSC の導入日は次のいずれかによります。(Fig. 1)
- |      |                                 |
|------|---------------------------------|
| (i)  | 既存の SC 証書の第二回検査基準日の前後 3 ヶ月以内、又は |
| (ii) | 既存の SC 証書の第三回検査基準日の前 3 ヶ月以内     |
- (b) 次の検査が完了し、その結果が良好と認められた時は、現有 SC 証書と同じ有効期限を持つ HSSC 証書を発行します。
- |       |                     |                               |
|-------|---------------------|-------------------------------|
| (i)   | Periodical Survey   | SC                            |
| (ii)  | Periodical Survey   | SR                            |
| (iii) | Intermediate Survey | IOPP, NLS, IBC Code, IGC Code |
| (iv)  | Periodical Survey   | SE                            |
| (v)   | Annual Survey       | LL                            |
- (c) 上記(b) (iv)に関わらず、
- (i) HSSC を SC の **2nd Anniversary Date** に導入する場合(Fig. 3),  
SE の Periodical Survey を Annual Survey に代えることができます。  
この場合、SE の Periodical Survey を新貨物船安全構造証書の次回の検査基準日にあわせて実施しなければなりません、
- (ii) HSSC を SC の **3rd Anniversary Date** に導入する場合(Fig. 4)  
SE の Periodical Survey を Annual Survey に代えることができます。  
ただし、前回 SE の更新相当の検査が貨物船安全構造証書の新検査基準日前 15 ヶ月から 3 ヶ月前に完了している場合に限り、

- (d) 新検査基準日前3ヶ月以内に上記(b)又は(c)と同等の検査が完了している場合は、当該検査は HSSC 導入のための検査とみなし、さらに追加の検査をすることなく SC 証書の有効期限まで有効な当該 HSSC 証書を書き換え発行します。

上記以外の特殊なケースで検査の程度に特別の斟酌を希望する場合は、本会検査技術部 (Tel: 03-5226-2027)までご相談下さい。

[手数料]

1. いずれの場合にも、証書書き換えのための所定手数料 (証書 1 枚あたり 13,200 円) を申し受けます。
2. また、検査内容に応じて所定の手数料を申し受けます。

本インフォメーションにつきご不明の点がございましたら、本会管理部(Tel: 03-5226-2038)までお問い合わせ下さるようお願い致します。

以上

Fig. 1

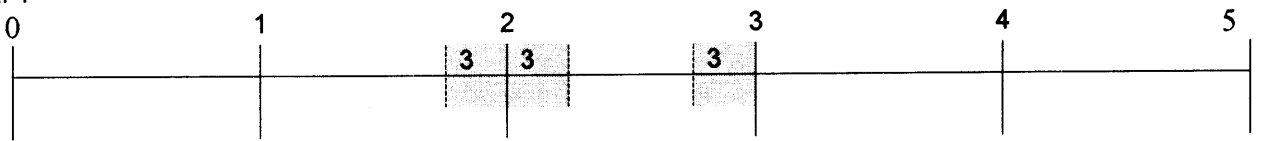


Fig. 2

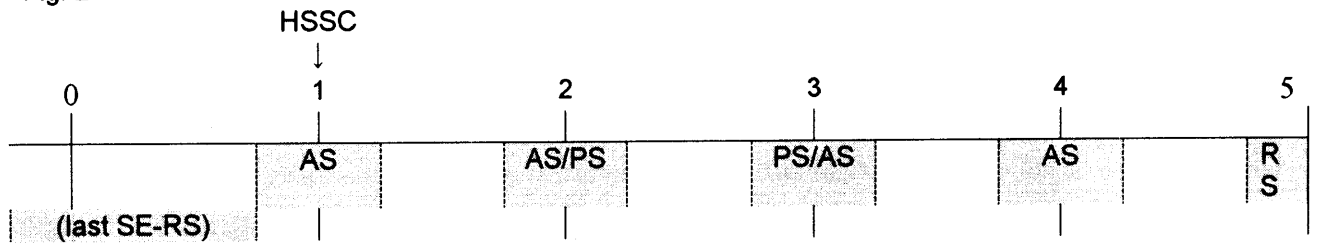


Fig. 3

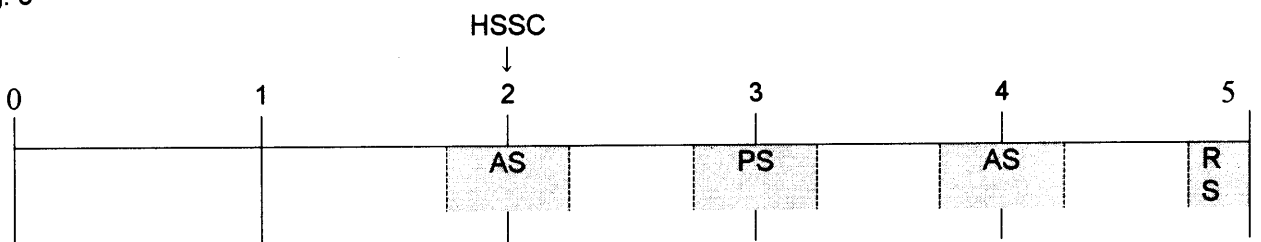


Fig. 4

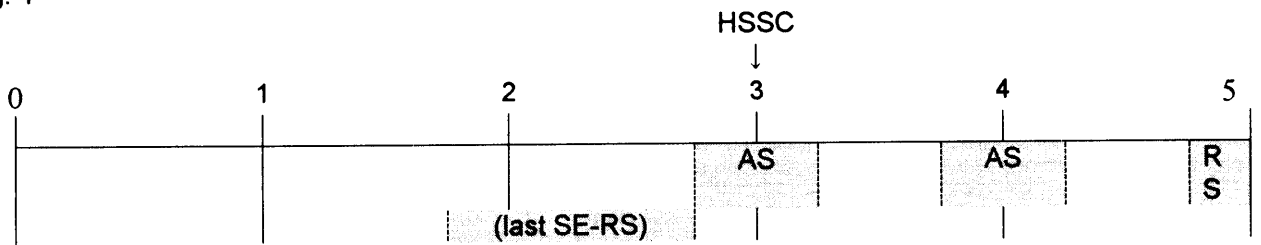
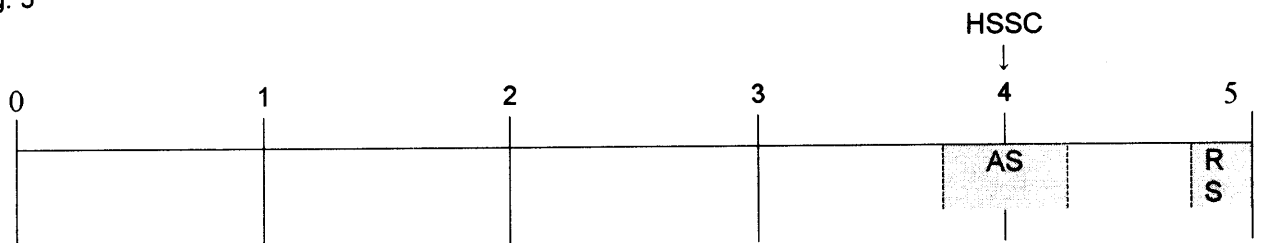


Fig. 5





**Malta Maritime Authority**  
**Merchant Shipping Directorate**  
Maritime House, Lascaaris Wharf  
Valletta VET01 MALTA

**FAX TRANSMISSION**

*N.B. If you are not the named recipient of this Fax, please notify us, preferably by telephone, forthwith, and do not read, copy or disclose this Fax to any person.*

*Date: 07 March 2000*

**To: All Recognised Class Societies**

**From: Captain J. Zerafa  
Technical Manager**

*Organisation: --*

**Telex: 1362 REGSHP MW**

**Phone: +356 250360**

**Fax: +356 241460**

*Fax: --*

*Copied to: --*

*Number of pages ONE  
including this one:*

**Subject: Uniform Impelementation of the Harmonized System of Survey and Certification (HSSC)**

As a Contracting Party to the 1988 Protocol of Solas and Load Line Convention, this Administration has adopted IMO Res A.883(21). In this respect all Recognised Classification Societies are requested to follow Annex 1 of IMO Res A.883(21) when it comes to the implementation of the HSSC.

In order to have a uniform implementation of the system, it is this Administration's requirement that all ships are to implement the HSSC System during the Safety Construction Intermediate or Special Surveys, whichever is the earliest. If the owners so desire, the implementation can be done during the first Safety Construction Annual Survey.

With respect to Safety Equipment and Safety Radio Certificates, if the renewal surveys had been carried out within 3 months of the day of implementation, such survey will remain valid.

Regards

**Captain J. Zerafa  
Technical Manager**